



～性別に関わらず誰もが安心して
暮らせるまちを目指して～
「くにたちレインボー月間」



クニコーン

レインボーは多様性を表す色。

レインボーフラッグは、
性的マイノリティ（LGBTQ+）の尊厳と
コミュニティのシンボルなんだよ。

多様性に向き合う

「多様性」という言葉が語られるようになった。
企業などではダイバーシティやDEI※の推進が進んでいる。一方でその流れに反発する「揺り戻し」が起きている。

今、何が起きている？

多様性ってよくわからない。

不安になるのはなぜ？

多様性が行き過ぎている？

避けてしまうのはなぜだろう？



【DEI】 Diversity（ダイバーシティ、多様性）、Equity（エクイティ、公平性）、Inclusion（インクルージョン、包括性）の頭文字を組み合わせた言葉で、組織や社会において、多様な人々が尊重され、公平に扱われ、包括的に参加できる状態を目指す取り組みを指します

今、何が起きている？ トランプ政権と米国の反DEI方針

米国のトランプ大統領が1月20日に就任以降、「反DEI」政策を次々と打ち出しました。

性別は男女の二つのみ

男性と女性という二つの性だけを認めることを、国の政策として定める(1/20、大統領令)

DEIの取り組みを廃止

「DEI」(多様性・公平性・包摂性)を推進する政府内の取り組みを廃止する(1/20、大統領令)

トランスジェンダーの 子どもの支援見直し

19歳未満のトランスジェンダーの子どもがホルモン療法や性別適合手術をすることに対し、公的な医療保険の対象外にするなど支援をやめる(1/28、大統領令)

学校教育での「過激な 洗脳」を止める

特定のジェンダーや人種を優遇する考え方を学校で教えることをやめ、代わりに愛国教育を推進する(1/29、大統領令)

外交官人事からDEIを 削除

女性を自認するトランスジェンダー選手が女性競技に参加できないようにする(2/5、大統領令)

外交官人事からDEIを 削除

外交官の採用や昇格における人事評価の基準から、DEIを削除する(3/18、覚書)

朝日新聞DEGITARL 2025年1月21日 19時40分
(2025年4月16日 0時00分更新)

トランスジェンダーの人々の権利を大きく
後退させました。

人権とは、誰もが、いつでも、どこでも、等しく
保障されるべきものではないでしょうか。

今、何が起きている？ 反DEI方針を受けて

パスポートの性別欄 「X」の停止

国務省は性別欄に「X」を選んで申請されたパスポート(旅券)の発行を停止した。

「X」の表記は、バイデン政権が「M」男性、「F」女性の枠組みにあてはまらない「ノンバイナリー」など多様な性自認に対応するため、2021年に新設されていた。

セクシュアル・マイ ノリティの文言の 削除など

ホワイトハウスのホームページ
→「LGBTQ」「性自認」などの関連用語が文章から消える。

ストーンウォール国立記念碑の 公式ウェブサイト

→「トランスジェンダー」や「クィア」の記述を削除。「LGBTQ」とされていた単語は「LGB」へ。

WE STILL HERE/
私たちはここにいる



この政府からの新たな抑圧に対し、LGBTQ+の人々は1969年の時と同様に抵抗し、声を上げている。

ストーンウォール国立記念碑は、1969年LGBTQ+の権利運動における重要な転換点になったゲイやレズビアン、バイセクシャル、トランスジェンダーの人たちが集まるバー「ストーンウォールイン」がある歴史的な場所。

米国民間企業にも命じている

情報の多様性は
保たれる？

AI企業

メタ(Facebook)、アマゾン、Google、ZOOM

その他

ウォルマート、フォード、マクドナルド など

多様性への配慮、DEIへの取り組みを中止、または縮小へ

DEIを推進する企業

ラッシュ (LUSH)

3種類のバスボムの商品名を変更



多様性



ダイバーシティ

公平性



エクイティ

包摂性



インクルージョン

↑左から『ダイバーシティ』『エクイティ』『インクルージョン』が湯船で溶けた様子

ラッシュは、これまで権利のために努力してきた人々と引き続き連帯していきます。

ラッシュコスメティクスの創業者兼CEO
マーク・コンスタンティンによるコメント

トランプ政権による反DEI政策を受け、**否定されるべきではない言葉の可視化**向上と、これらの言葉が持つ本質的な意味合いを考えたり会話を作っていくこと、ラッシュの意思表明を目的としている。

ラッシュHPより

アップル (Apple)

私たちの強さは、最高の人材を雇用し、多様な背景や視点を持つ人々が集まってイノベーションを起こす協業の文化から生まれてきた。

ティム・クックCEO

リーバイス (Levi's)

私たちの職場において、インクルージョンは単なる流行語ではなく、会社の根幹に織り込まれた生き方です。

私たちは、従業員がどのようなバックグラウンドを持っていても、最高の自分を発揮し、成長していくために必要なリソースとサポートを提供することに尽力しています

リーバイスHP

コストコ (Costco)

私たちは30万人の従業員を抱えている。性別や人種、出身地、性的指向によらず平等な機会を提供することは会社の中核だ

トニー・ジェームズ取締役会議長

調査では日本の企業の7割がDEI推進の方針に変わりはないとしている。

2025年3月 ロイター企業調査

「DEI」 「多様性」をどうとらえたらいい？

多様性とは企業の取り組みだけの話？
日本ではどのようにとらえられている？

多様性への理解が進む一方で、多様性疲れとも呼べる感情や声
が聞かれることもあります。なぜそう感じてしまうのだろう？

企業の戦略の話？

誰かを傷つけないように
気をつけているんだけど... 差別なんてしていない

新しい言葉ばかり
でわからない もう平等なんじゃないの？

自分だって生きづらい 「多様性」って
難しい SNSで攻撃し合っ
てているのを見るの
が怖い

逆差別では？ 距離をとりたい 共感できない

不安になる 自分に関係ある？

どうしても受け入
れられない 昔はそういうのなくて
よかったよね。



わからないから距離をとる。
それでいいのかな？

思いやりややさしさ
だけの問題？

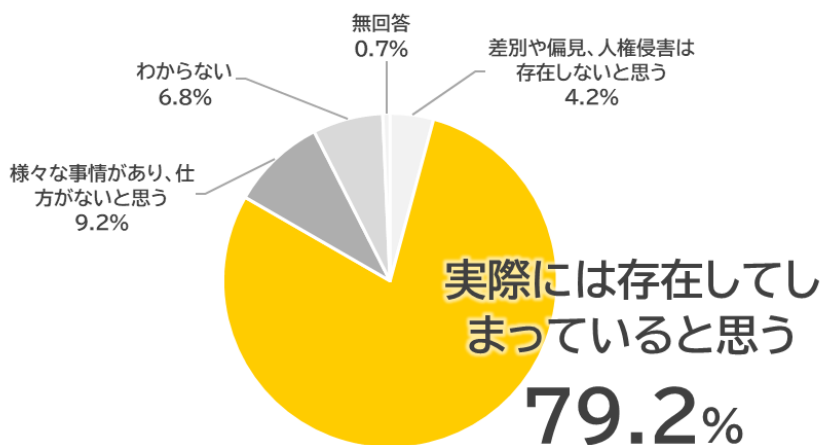


数が多くて大きな声が
優先されている？

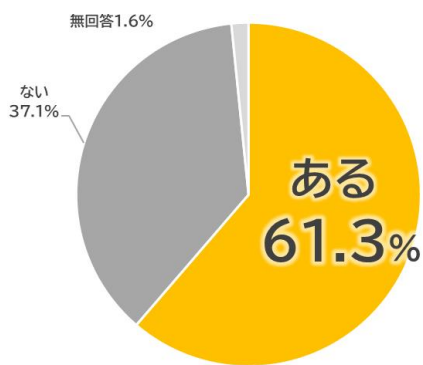
差別は今も存在している

差別はないのだろうか？国立市では、「人権・平和のまちづくりに関する市民意識調査」を実施しました。

Q 差別、偏見、人権侵害についての考え



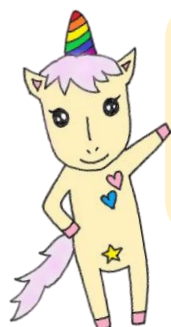
Q 差別や偏見を見聞きした経験



見えていないこと、見ないようにしていることもあるのかもしれないね



【国立市】人権・平和のまちづくりに関する市民意識調査報告書（令和7年1月）より



変化を望まない、多様性と距離をとりたいというのは、マイノリティ性のある人が直面している問題に気づいていないんじゃないかな？

それはマジョリティ側の「特権」だよな。



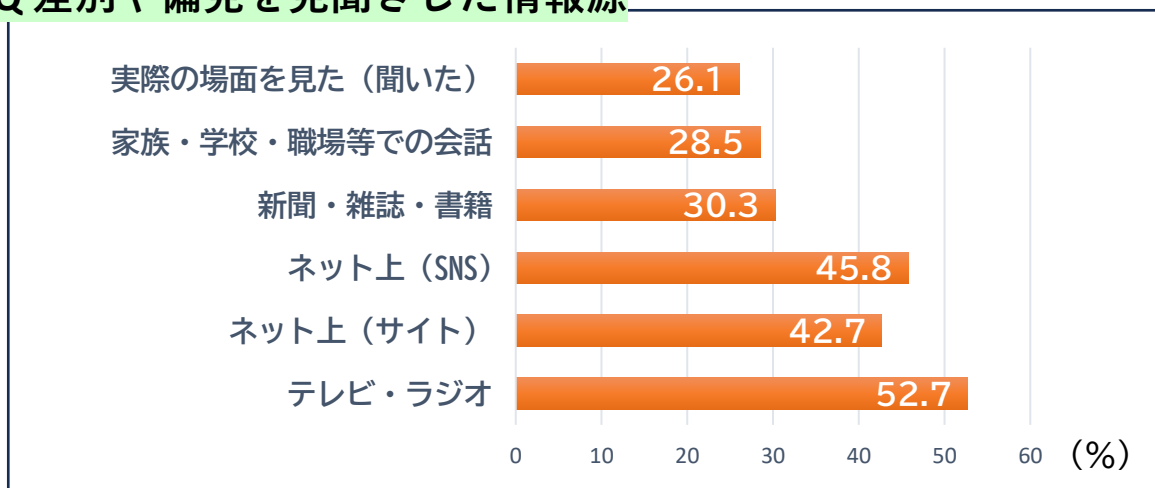
※【特権】あるマジョリティ側の社会集団に属することで労なくして得る優位性。

情報とどう付き合う？

情報化・SNS社会の中で、誰もが自由に意見を発信し、繋がることができるようになった一方で、攻撃や差別、分断につながることも増えています。また、偽りの情報や偏った意見ばかりを見てしまうこともあります。

【国立市】人権・平和のまちづくりに関する市民意識調査報告書
(令和7年1月)より

Q 差別や偏見を見聞きした情報源



自分と同質な人やマジョリティの声のみを聞いていませんか？

情報に対してどんな対応ができるかな？

Q 日常生活で見聞きした情報への対応

報道等で正確な情報が確認できるまでは信用しない

87.4%

(自由記述欄より)

正確な情報は何か自ら調べる

自分が信じなくとも一つの意見であると考え

個人の考えとして容認した上で自分の中で妥当だという考えを持つ



共に話し、考え続ける

多様性・公平性・包摂性のある社会をつくるとは、どのようなことなのでしょう。今この社会にも、属性によって他の人々と異なる取り扱いを受け、困難を抱えている人たちがいます。

世界人権宣言（第一条）には、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、尊厳と権利について平等である」とあります。

私たちはすでに、ひとりひとりが多様な存在として共に生きています。自他ともに、この社会を形作る尊い人間同士であると承認し合うこと。DEIの実践とは、その理念を実現していくための難しくとも大切な取り組みなのだと思います。

私たちは、差別や不平等といった社会課題に対し、常に「正しく」いることは困難です。人は誰もが完璧ではなく、自分の想像力が及ばない事柄に出会うこともあります。だからこそ、構造的・歴史的に形作られた差別について知ること、他者の声に耳を澄ませる勇気を持つことが必要なのではないのでしょうか。パターン化された正解を探すのではなく、ひとつひとつの声に関心を向けること。それは寛容さを育むことでもあります。

● ● ● 間違いつつも学んでいく ● ● ●
かつての規範や価値観を学び捨てていく (unlearning)

答えが出ないこと、分からないことへの不安を抱えるときこそ、共に話し、考え続けるための場が必要なのかもしれません。パラソルもそのひとつになりたいと思っています。共に考え、行動していきましょう。



国立市の取り組み



ジェンダー平等・多様な性に関する国立市の取り組み

国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例

カミングアウトの権利及びアウトティングの禁止を規定した条例の制定(全国初)

職員の休暇制度(結婚休暇、忌引(姻族も対象)、子どもの看護休暇、出産支援休暇、育児参加休暇等)について同性パートナーに適用

職員の扶養手当について同性パートナーに適用

職員の死亡退職手当について同性パートナーに適用(自治体として全国初)



性別不合に係るホルモン治療や性別適合手術について職員が病気休暇を取得可能(最大90日間有給)

職員研修の実施、研修受講バッジの着用

職員向けガイドラインの策定

東京レインボープライド2018、2019、2023、2024への出展

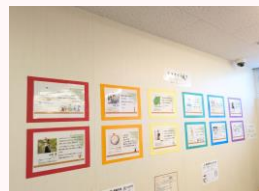
開催しました / 24年12月1日~12月28日

パネル展示

パラソル×ファミリーマート(国立東一丁目店)

アライウィークくにたち

英語で同盟や支援を表すAllyから、LGBTQを積極的に支援して行動する人を「アライ」と言います。



「アライ」についてもっと知り、考えるために、国立市、(株)ファミリーマート、認定NPO法人ReBit、一橋大学の4者で連携して、「アライウィークくにたち」を開催しました。

座談会

パラソル×一橋大学(ダイバーシティ推進室)



にじ-ず多摩



10代~23歳までのLGBTQ+ (そうかもしれない人含む) ための「居場所」を近隣市とともに開催しています。

「にじ-ず多摩」ちらしの一部画像

おすすめ本

ジェンダー平等のまちをつくる 東京都国立市の挑戦

太田美幸(著) 2025年新潮論



パラソルも載っています

市民の声はどのように行政を動かし、まちを変えていったのか 「誰も排除しない社会」をつくるために取り組んだ施策の舞台裏を聞く



イベント紹介

ジェンダーや生きかたについて語ろう！

ふらっと!しゃべり場

毎月第1土曜
+特別編(不定期)



年齢・性別不問 お申し込みも不要 市内外を問わず、ご参加大歓迎。



5/3 (土) 14:00~

5月3日のテーマ



なにかに抱く、「ゆるせない」感情はありますか？その気持ち、紐解いてみたらどうだろうというテーマです。自分自身の感情研究、やってみませんか？

6/7 (土) 14:00~

6月7日のテーマ



令和7年度 男女平等参画週間のキャッチフレーズは【誰でも、どこでも、自分らしく】自分が自分らしくいるために、必要なものはなんだろう？ 私らしいとはどんなこと？

7/5 (土) 14:00~

7月5日のテーマ



制度や言葉が追いつかない変化の中で、他者と共にあることについて考える。「わからなさ」を許容する力って、どんなこと？

ふらっと!しゃべり場は、ジェンダーや生き方をトークテーマにしたふらっと来れる座談会です。



市民プラザにて開催。
↑詳細は上のQRから

パネル展示

5月 レインボー月間
5/1~5/31 国立駅前市民プラザ

6月 ジェンダー平等月間
6/1~6/30 国立駅前市民プラザ
6/17~6/23 旧国立駅舎 展示室

メッセージ募集



パネル展示の感想、私にできる小さな一歩など自由にカードに記入いただき、飾って下さい。

ワークショップ

申し込み不要

レインボーバスソルト作り
場所:旧国立駅舎 展示室
日時:6/21(土)14:00~15:00



相談先・おすすめコンテンツ

パラソル・SOGI(ソジ)相談

専門相談員が性的指向、性自認などの性別に関する情報を、ご本人や、そのご家族などからお受けしています。

◆相談時間 一人50分

【第2火曜日】16:00~18:00

【第4日曜日】14:00~16:00

相談方法は、電話または面談にて。相談無料・要予約。

よりそいホットライン



誰でも相談できる
フリーダイヤル

フリーダイヤル つなぐ ささえる
0120-279-338
若手・宮城・福島県からは、0120-279-226

よりそいホットライン



動画

「だれもが生きやすい世界になるといいね。SOGIって知ってる？」



こちらから
ご覧いただけます→



おすすめコンテンツなど

一般社団法人
にじ-ず

LGBTQユースの居場所づくりを行っている。悩み相談もあります！【ラジオ保健室】



**MARRIAGE
FOR ALL JAPAN**

結婚の自由をすべての人に

結婚の自由をすべての人に。ドキュメンタリー動画配信中！



trans101.jp

【はじめてのトランスジェンダー】情報の交通整理に！



パネルに関するお問い合わせは「くにたち男女平等参画ステーション・パラソル」まで

<http://kuni-sta.com/>




パラソル
くにたち男女平等参画ステーション



info@kuni-sta.com
042-501-6990